

優れた環境保全活動の表彰

【信州エコ大賞】

長野県内で地球環境保全に力を尽くしている団体や個人に、協会が毎年お贈りしている環境グランプリ、「信州エコ大賞」と「奨励賞」の表彰式が、10月に開かれる通常総会の席上で行われます。

当協会の7支部からの推薦を受けた候補先を、信州エコ大賞審査委員で慎重審査を行われ、企画委員会、理事会で承認されて表彰されるものです。

信州エコ大賞の受賞者先

回数	年度	エコ大賞	奨励賞
1	1 1	株式会社みすず株コーポレーション（長野市） 株式会社ナガノトマト松本工場（松本市） リサイクルシステム研究会（伊那・飯田地区） 茅野市（茅野市）	該当なし
2	1 2	にっぽんこどもじゃんぐる（須坂市） 岡谷市立長地小学校（岡谷市） 飯田市地域における地域ぐるみ環境ISO研究会（飯田市） 岡正子（長野市）	若槻団地自治会（長野市） 小沢花の会（伊那市） 蝦名国廣（松本市）
3	1 3	上田自然探訪の会（上田市） 諏訪湖シャボン普及会（諏訪市） 株式会社竹屋（諏訪市）	中部電力株式会社飯田支店天竜協働隊（飯田市） 山口文男（長野市）
4	1 4	三峰川みらい会議（伊那市）	スハマ会（長野市） 上田市消費者の会（上田市） 株式会社中島屋降籬米穀（松本市） 長野県立富士見高校（富士見町）
5	1 5	諏訪地域「省エネパトロール隊」（諏訪市）	市橋恵美（飯田市） 上田市立保育園 21 園（上田市） 山富産業株式会社（松本市） 山ノ内グリーンフィールドネットワーク活動（山ノ内町）
6	1 6	日置電機株式会社（上田市）	グリーンクラブいいだ（飯田市） ハッチョウトンボを育む会（駒ヶ根市） 株式会社ヤマウラ（駒ヶ根市）
7	1 7	該当なし	NPO法人地域循環ネットワーク・有限会社に ゆうとん倶楽部（上田市） 信州グリナリー株式会社（長野市） 松本市立筑摩野中学校（松本市）
8	1 8	オムロン飯田株式会社（飯田市） 特定非営利活動団体南アルプス研究会（伊那市）	松本南ロータリークラブ（松本市） しがっ子クラブ（諏訪市） 箕輪町立箕輪中部小学校 環境・省エネ委員会（箕輪町）
9	1 9	該当なし	巴産業株式会社（大町市） 松本市立清水小学校（松本市） 諏訪市消費者の会（諏訪市）

			南信工営株式会社（伊那市）
1 0	2 0	株式会社星野リゾート（軽井沢町） 伊那食品工業株式会社（伊那市）	長野ホテルの会（長野市） 小柳産業株式会社（上田市） 諏訪市立上諏訪中学校（諏訪市）
1 1	2 1	エプソントヨコム株式会社伊那事業所（箕輪町）	有限会社武井農場（安曇野市） ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社 （駒ヶ根市）
1 2	2 2	該当なし	特定非営利活動法人べとの会（長野市） 特定非営利活動法人森倶楽部 21（松本市） 駒ヶ根市立赤穂東小学校（駒ヶ根市）
1 3	2 3	株式会社日本ピスコ伊那第二工場（岡谷市）	協同組合長野県中古自動車リサイクルセンター （東御市） ひかり味噌株式会社飯島グリーン工場（飯島町） 米川会（飯田市）
1 4	2 4	特定非営利活動法人やまぼうし自然学校（上田市）	市民の森を創る会（茅野市） 寿さと山くらぶ（松本市）
1 5	2 5	NPO法人いいだ自然エネルギーネット山法師 （飯田市）	上田自然に親しむ会（上田市） 松本市消費者の会波田地区（松本市）

回数	年度	特別賞	
1 0	2 0	社団法人長野県経営者協会（長野市）	

平成 2 5 年度の受賞先は次の通りです。

◇第 1 5 回 信州エコ大賞

▽NPO法人いいだ自然エネルギーネット山法師（理事長 中島 武津雄 様）

本法人は、資源・エネルギーの地産地消による「環境保全と地域活性化」を目的に設立された。その後、平成 20 年にオープンした化石燃料ゼロハウス「風の学舎(マナビヤ)」を拠点として、全国からの環境・体験学習を主体とした研修を受け入れている。風の学舎では 7 種類の自然エネルギー施設があり、自然エネルギーの利用と課題を研修課題にすることも多い。その他、活動は広範囲にわたっており、都市農村交流事業として、遊休農地を利用した「大豆人(マメジン)プロジェクト」、都市農村の交流連携により持続可能な社会を築くための「南信州フォーラム」での環境ツアー・体験学習等を実践していることが評価されました。

◇奨励賞

▽上田自然に親しむ会（会長 西沢 典之 様）

前身団体である「上田自然探訪の会」の発展的解消により平成 15 年 6 月に本会が発足した。上田市周辺の自然観察をしながら、学び、楽しみ、自然との共存を考えていくことを目的としている。太郎山を主たる観察フィールドとして、「太郎山の植物・草本編」の編纂や、太郎山裏参道の「樹名板」取付とその所在地地図の作成等の大きな成果を上げている。また、招聘講師による講義や里山の自然観察も定期的に高頻度で実施されていることが評価されました。

▽松本市消費者の会波田地区（会長 織田 ふじ子 様）

会の前身は、波田町消費者の会であるが、現在は松本市消費者の会波田地区として活動している。平成 19 年（2007

年)に不要食器の回収活動を始め今日に至っている。不要食器回収活動とは生活の中で割れたり、使用しなくなった食器を回収し、食器を3R(リデュース・リユース・リサイクル)することで、ゴミの軽減と資源の有効活用につながるものである。当団体の活動で特筆すべきは、消費者と生産者の連携、行政・企業との連携という形でネットワークを作り不要食器回収システムを構築していることである。また、回収食器の中から良品を被災地への支援物資として送ったり、啓発活動等により活動の輪を広げていることが評価されました。



【平成 25 年度信州エコ大賞】

いいだ自然エネルギーネット山法師
化石燃料ゼロハウス「風の学舎」

【平成 25 年度奨励賞】

上田自然に親しむ会
「樹名板」取り付けの一例

【平成 25 年度奨励賞】

松本市消費者の会波田地区
不用食器の回収と有効活動

受賞をされる皆さま



【信州エコ大賞】

いいだ自然エネルギーネット山法師
中島武津雄 理事長



【奨励賞】

上田自然に親しむ会
西沢典之 会長



【奨励賞】

松本市消費者の会波田地区
織田ふじ子会長代理
栗野須美子様